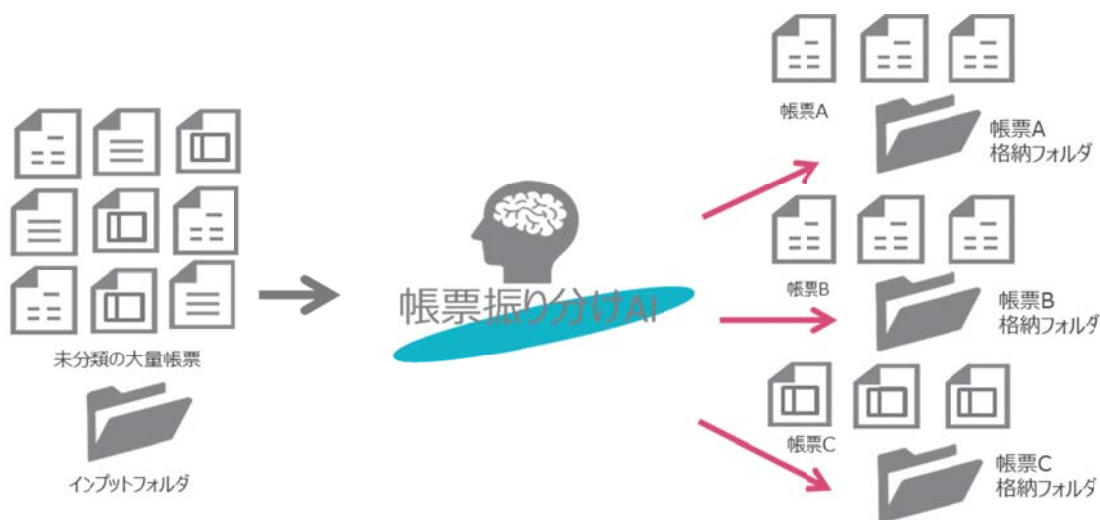


**TIS、AI-OCR 活用の前処理を自動化する
「帳票振り分け AI サービス」の提供を開始
～ 独自アルゴリズムの高精度な帳票振り分けで、
デジタルトランスフォーメーションの実現を支援 ～**

TIS インテックグループの TIS 株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役会長兼社長：桑野徹、以下：TIS）は、複数帳票フォーマットを AI で自動振り分けする「帳票振り分け AI サービス」の提供を開始することを発表します。

「帳票振り分け AI サービス」は、AI-OCR による読み取りの効果を最大限にする、帳票の振り分けを自動化するサービスです。従来、帳票を識別する際に必要だった認識コードの付与などを行うことなく、独自のアルゴリズムにより高精度な帳票振り分けを実現できます。

< 「帳票振り分け AI サービス」の全体像 >



TIS は、「帳票振り分け AI サービス」を株式会社 Cogent Labs の提供 AI-OCR エンジン「Tegaki[※]」や RPA と組み合わせ、金融、保険、不動産、サービス業などの申込書類といった手書き書面を多く取り扱う業界向けに提供していき、デジタルトランスフォーメーションの実現を支援します。

※ 「Tegaki」：手書き文字の高精度での認識を元にデータ入力作業の効率化とコスト削減を実現する AI OCR サービス。詳細は以下 URL を参照下さい。 <https://www.tegaki.ai/>

■背景

少子高齢化の影響や働き方改革に向けたデジタルトランスフォーメーションが、多くの企業で推進されています。その中でも、注文書、請求書、各種申請書といった紙文書を扱う業務の自動化においては、AI-OCR の活用が注目されています。しかし、AI-OCR の活用には、フォーマットごとに書類を分類し、そのフォーマットに応じた読み取り処理をする必要がありました。フォーマ

ットごとの書類の分類には、人手による帳票振り分けを行うか、フォーマットに印字された認識コードを読み取って振り分けを行う独自開発をしなければならず、この点が AI-OCR 活用の拡大の課題となっていました。

そこで、TIS は、フォーマットごとの分類を AI が行う「帳票振り分け AI サービス」を提供することで AI-OCR 読み取りの前処理を自動化し、業務の省力化・効率化を支援します。

■「帳票振り分け AI サービス」の概要

「帳票振り分け AI サービス」は、注文書や有価証券報告書などの OCR プロジェクトで培った TIS の画像処理技術を生かし、帳票のレイアウトに基づいた振り分けを高精度に実現するサービスです。本サービスの特長は以下です。

1) サンプル帳票を 1 枚アップロードするだけで振り分けが可能

振り分けのために煩雑な設定は必要なく、画面からサンプル帳票を 1 枚アップロードするだけで振り分けの設定は完了します。

2) 高度な画像処理による高精度な振り分け

フォーマットを判定するためにフォーマットの特徴（表・タイトルなど）を高度な画像処理技術で自動的に抽出し、マッチングを行う独自アルゴリズムを採用しています。また、FAX 画像のようにノイズや歪みがある場合でも、適切に特徴抽出・マッチングが行われるアルゴリズムにより、高精度な振り分けが実現できます。

3) AI-OCR と RPA を組合せた自動化シナリオを実現

「帳票振り分け AI サービス」は、AI-OCR と RPA (Robotic Process Automation) 製品を組み合わせた自動化シナリオにも対応可能です。FAX サーバに届いた帳票を印刷することなく直接 PDF で出力し、「帳票振り分け AI サービス」で振り分けて、AI-OCR を RPA につなぐことで、真のペーパーレス化、自動化を実現します。

<提供価格>

- ・導入費用 10 万円～（税等別）
- ・月額利用料 10 万円（税等別）

※導入環境により導入費用は変動

<導入期間>

- ・最短で 3 日間程度

<導入環境>

- ・オンプレミス・クラウド環境ともに可能

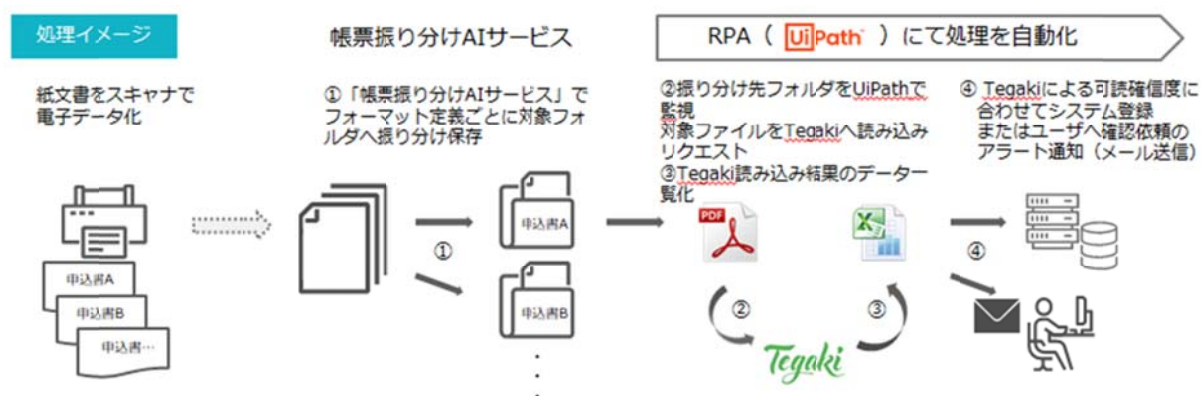
※振り分けを実施するファイルサーバーと同一ネットワーク上のサーバもしくはパソコンである必要あり

<活用事例>

- ・活用事例：手書き申込書からの自動ユーザ登録

クレジットカード業界やその他ユーザ情報を取り扱う企業では、ユーザからの申込書だけで複数フォーマットが存在します。そのため、手書きでの申込書をシステム登録するまでに煩雑な作業が繰り返し発生します。

このようなケースの解決として、AI-OCR と RPA 導入の豊富な知識と経験を有する TIS であれば、「帳票振り分け AI サービス」と「Tegaki」、RPA 製品「UiPath」を組み合わせ、以下のように煩雑な作業を最低限の確認のみに改善することも可能です。



「帳票振り分け AI サービス」の詳細は以下を参照ください。

https://www.tis.jp/service_solution/papersorter/

TIS 株式会社について

TIS インテックグループの TIS は、SI・受託開発に加え、データセンターやクラウドなどサービス型の IT ソリューションを多数用意しています。同時に、中国・ASEAN 地域を中心としたグローバルサポート体制も整え、金融、製造、流通/サービス、公共、通信など様々な業界で 3000 社以上のビジネスパートナーとして、お客様の事業の成長に貢献しています。詳細は以下をご参照ください。<http://www.tis.co.jp/>

TIS インテックグループについて

TIS インテックグループはグループ会社約 60 社、2 万人が一体となって、それぞれの強みを活かし、日本国内および海外の金融・製造・サービス・公共など多くのお客さまのビジネスを支える IT サービスをご提供します。

※ 記載されている会社名、製品名は、各社の登録商標または商標です。

※ 記載されている情報は、発表日現在のものです。最新の情報とは異なる場合がありますのでご了承ください。

【本件に関するお問い合わせ先】

◆報道関係からのお問い合わせ先

TIS 株式会社 企画本部 コーポレートコミュニケーション部 浄土寺/橋田

TEL : 03-5337-4232 E-mail : tis_pr@ml.tis.co.jp

◆本件に関するお問い合わせ先

TIS 株式会社 サービス事業統括本部 AI&ロボティクスビジネスユニット

TEL : 03-5909-4658 E-mail : ai-biz@ml.tis.co.jp